



死亡災害発生情報

- 1 発 生 年 月 日 令和2年10月23日(金) 8時33分
- 2 発 生 場 所 阿賀野市
- 3 事業場の業種 電気工事業
- 4 現場労働者数 4名
- 5 元請・下請の別 下請
- 6 発 注 者 民間
- 7 災 害 の 種 類 激突され
- 8 死 傷 者 死亡1名 男性 年齢68歳 職種 土工 経験年数 19年
- 9 発 生 状 況

令和2年建設業死亡災害件数
令和2年10月23日現在 6名
令和元年同日現在 7名

送電線鉄塔工事現場の重機搬入路に敷き詰めた鉄板に段差が生じたため、その補修作業中、鉄板が動かなかったため、被災者がパールを使って鉄板をずらそうとしたところ、鉄板の角に掛けていたドラグショベルのポケットの爪が外れポケットがパールに当たった衝撃でパールが被災者の胸部に激突したものの。

敷き鉄板(たて1.5m、よこ6.0m、厚さ2.2cm、重量約1.6t)被災者の保持していたパール(長さ120cm)
ドラグショベル機体重量12.9t、特定自主検査済、車両系建設機械(整地等)運転技能講習は修了。



10 コメント

建設業の死亡災害のうち建設機械を原因とするものは墜落・転落によるものに次いで多く、起因物となった建設機械ではドラグショベルがその多くを占めています。

また、建設機械による死亡災害の多くは稼働中の建設機械に周囲の作業者が接触または激突されたり、巻き込まれたりするものです。

これらの災害を防止するためには

- ① 建設機械を用いて作業を行う場合は、あらかじめ作業方法や作業者の配置等を示した作業計画を定めこれにより作業を行うこと。
- ② 建設機械の作業範囲内には作業者を立ち入らせないこと。
(やむを得ず、立ち入る場合は、合図、誘導者を定めて行うこと。)

冬季無災害運動が12月1日から2月28日までの間、実施されます。
冬季に発生しやすい新潟特有の災害防止対策の取り組みをお願いします。

